

# けんちゅうwith!

2023.9.25 第22号

## コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

9月5日(火)に高瀬中学校を訪問させていただき、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の様子を参観させていただきました。今回の「けんちゅうwith!」では、地域と学校が連携・協働している実践について紹介したいと思います。

### 高瀬小・中学校の実践

今回は第2回学校運営協議会を参観させていただきました。内容は、「1学期の学校評価について」と「2学期(今後)の活動内容についての熟議」でした。

はじめに、小学校中学校の校長先生から1学期の学校評価について説明がされていました。その後の熟議では、3つのグループに分かれて、討議を行いました。

- A: これからの学びについて(ノーメディア、形態の工夫)
- B: 働き方改革について(地域としてできること)
- C: 地域ボランティアについて  
(地域のよさを生かす取り組み、ジェンダー等)

それぞれのグループでは、時間がすぎても協議したりないほど熱のこもった話し合いがされていました。学校の実情を地域の方に理解していただくだけでも、CSの効果は大きいと感じました。その上で、地域と学校が児童・生徒のために忌憚のない意見交換ができる雰囲気ができていることに感動しました。

これまでのCSを通して、CS委員が積極的に参加し、実践を積み上げてきているようです。学校を核とした地域づくりをますます進めていってほしいと思いました。

【これまでに実践されてきたこと】

- ・合同引き渡し訓練
- ・合同ボランティア
- ・あいさつ運動
- ・小中乗り入れ授業
- ・職業体験 など

- CS委員 ◎会長 ○副会長
- ①青少年健全育成協議会長◎  
(兼地域コーディネーター)
  - ②自治会連合会長○
  - ③交通安全協会地区支部代表
  - ④民生児童委員地区代表
  - ⑤地区老人会会長
  - ⑥地区交通安全母の会会長
  - ⑦地域公民館長
  - ⑧小学校PTA会長
  - ⑨中学校PTA会長
  - ⑩青少年健全育成協議会理事
  - ⑪青少年健全育成協議会理事
  - ⑫小学校長
  - ⑬中学校長



CSの様子

### 家庭教育支援チーム「郡山のびのび子育てサポーター」

文部科学省と福島県の「家庭教育支援チーム」に登録いただいている「郡山のびのび子育てサポーター」の活動を参観してきました。今回は毎週水曜日10時~12時に開催している「はやママサロン」の様子を郡山中央公民館の託児室にて見学させていただきました。「はやママサロン」は、当日自由参加でサポーターの方に見守られながら自由に遊ばせることができます。保護者にとっては、家の外で「人とのふれあいの場になる。」「サポーターの方からアドバイスがもらえる。」「子どももママも友達ができる。」といった安心できる居場所となっているようです。子どもたちの楽しそうな姿に、心が癒やされました。

次回はもう一つの活動である「のびのび子育て広場」を紹介します。



ぬり絵

発行・編集 福島県教育庁県中教育事務所総務社会教育課

TEL:024-935-1488 HP: <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70210a/>